

まちのくすりやさん 第45号

今回のおはなし

「大人のアトピー」

Q&A



大人のアトピー

昔は、大人になったらアトピーは治ると言われていましたが、今は、子どもだけではなく、いつ誰に起きてもおかしくないことがわかってきたそうです。

アトピー発症の原因は、ハウスダストやダニ、食べ物などへのアレルギー反応だと思われませんが、これらは症状を悪化させる因子で、主な原因は別にあると言われています。

まずは、免疫機能の問題。外から侵入する病原体を撃退する機能を指揮するリンパ球のヘルパーT細胞には、Th1型とTh2型の2種類があり、過剰な反応をしないようバランスを保っています。ですが、Th2型の量が増えて活動が活発になると、皮膚が炎症を起こします。これがアトピーです。

乳幼児リンパ球が未熟で不安定なので、バランスが崩れやすく、アトピーになりやすいです。

大人の場合は、食生活の乱れ、生活リズムとバイオリズムのずれ、ストレスなどが原因でバランスが崩れます。現代人の多くは、アトピーを発症しやすい環境に置かれています。

もう一つは、皮膚そのものの問題。皮膚には本来、水分を保ち、外から細菌や刺激物が侵入するのを防ぐ「バリア機能」が備わっていますが、アトピー患者は、それが弱まっています。バリア機能の低下にもストレスが影響しているといえます。

さらに、ストレスは、アトピーの原因になるだけでなく、逆に、アトピー炎症そのものがストレスになります。アトピーの炎症細胞は様々な物質を人体の内部に放出し、その程度が強まると脳に影響を与え、イライラしたり、うつになったり、外見も気になったりして、気分が不安定になります。

「アトピーとストレス」は、円を描くようにつながっていて、片方が悪くなれば、もう片方も悪くなるので、両面に手を打つことが必要です。

また、「アトピーは、体がだしている危険信号。休んだり、方向を変えたりしよう。」と話すドクターもいます。

ストレスが原因のアトピー患者は増えています。

「医師に治してもらおう」ではなく、生活習慣や食生活を、自ら治すのも必要。

皮膚の治療も怠らずに！処方された塗り薬は、塗り方も大切です。

自己流ではなく、きちんとかかりつけ薬剤師からきちんと指導を受けましょう！！

ガ・タバコ

1日20本1箱400円のタバコを吸うと、

タバコ代は??

1か月	⇒	12,000円
1年	⇒	144,000円
2年	⇒	288,000円
3年	⇒	432,000円
4年	⇒	576,000円
5年	⇒	720,000円

10年 ⇒ 1,440,000円



もったい
ないね



全部、煙になって

消えてしまいます!!



くすりは、指示された時に正しく服用しましょう

食前

食事をする前、30分から
1時間以内に服用する

食後

食事が終わった後、30分
以内に服用する

食間

食事と食事の間
前の食事から2時間ぐらい後
<食事の最中に服用することではない>

寝る前

寝る30分から1時間前に服用する（就寝前）

頓服

症状を一旦抑えるため、症状が出た時に服用
する
<例えば> 熱が出た時に服用する
痛みが出た時に服用する



(社) 浦安市薬剤師会 〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812 (月~金: 10~15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス toiawase@urayaku.jp

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>